

今、よろしいですか

Well
敬語が使ったかったのに、うまく使えなかったことはありませんか。

この人たちは、どんな間違いをしているのでしょうか。

1.



2.



3.



4.



●●●文型

1

今晚、先生のお宅にお電話してもよろしいでしょうか。

●^{めうえ}目上の人やあまり親しくない人に許可を求める

1. 学生：今日の放課後、パソコン室を使ってもよろしいでしょうか。

先生：ええ。5時までならいいですよ。

2. 住人：部屋にピアノを置いてもよろしいでしょうか。

大家：ピアノはちょっと…。

3. 学生：あした会社へお電話してもよろしいでしょうか。

保証人：うん。かまわないよ。

4. (旅行センターで)

客：このパンフレット、いただいてもいいですか。

係の人：どうぞ、お持ちください。

2

先輩は大学院の試験を受けられるんですか。

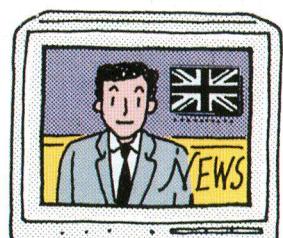
●「～れる」「～られる」を使う敬語

動詞 グループ1 行く → 行かれる

グループ2 食べる → 食べられる

グループ3 就職する → 就職される

来る → 来られる



1. アナウンサー：先週より京都を訪問されていたイギリスのエレーナ王女は、
本日夜、新幹線で東京に戻られました。

2. 学生：鈴木さん、今月の『文学』、もう読まれましたか。

鈴木(先輩)：いえ、まだなんですよ。

3. 卒業する時に恩師が話されたことを、私は一生忘れない。

●意味の異なる「～れる」「～られる」

* 先生に研究室に呼ばれました。(受身)

* 熱があるので、あしたは学校に来られないと思います。(可能)

● ● ● 練習

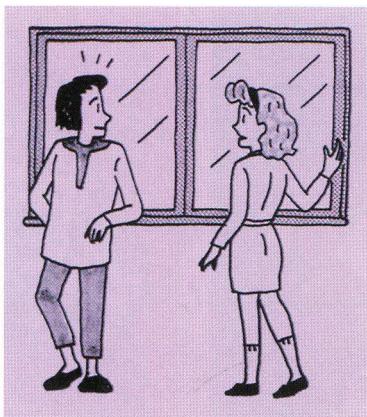
a 絵を見て、言ってみましょう。

例) 「あのう、

コピーを使ってもよろしいでしょうか。」



1. コピーを使う



2. 窓を開ける



3. ここに座る



4. ここに置く



5. ここでお弁当を食べる



6. 辞書をお借りする

本文 2-2



ちょっと見ていただけないでしょくか

とうじょうじんぶつ
登場人物 ● キムさん…日本の大學生で経済を勉強している男性。25歳。
佐藤さん…キムさんと同じゼミの女性。22歳。

(電話の呼び出し音)

佐藤：はい。佐藤です。

キム：キムと申しますが、美穂さんはいらっしゃいますか。

佐藤：あ、キムさん、私です。お元気ですか。

キム：はい、おかげさまで。佐藤さんは？

佐藤：ええ、元気です。

キム：あの、今、だいじょうぶですか。

佐藤：だいじょうぶですよ。何か…。

キム：実は、夏休みにホームステイしたので、

その時お世話になつたお宅に手紙を書いたんです。

佐藤：ああ、北海道のホームステイですね。

キム：はい。でも手紙はあまり書いたことがないので、自信がなくて。それで、
申し訳ないんですが、ちょっと見ていただけないでしょくか。

佐藤：いいですよ。でも、私でいいんですか。私も手紙を書くのは苦手なんんですけど。

キム：いいえ、佐藤さんはいつも丁寧な言葉を使っていらっしゃいますから。

佐藤：そんなことありませんよ。

キム：ところで、いつお時間がありますか。

佐藤：そうですね。あしたの午後はいかがですか。

キム：午後は授業があるので…。できたら午前中がいいんですが…。すみません。

佐藤：いいですよ。じゃあ、大学の食堂で10時にお会いしましょうか。

キム：10時に、大学の食堂ですね。

佐藤：ええ。

キム：では、よろしくお願ひします。

佐藤：はい。じゃ、またあした。

キム：失礼します。



☆キムさんは、電話に出た佐藤さんにすぐお願ひをしましたか。

●●●文型

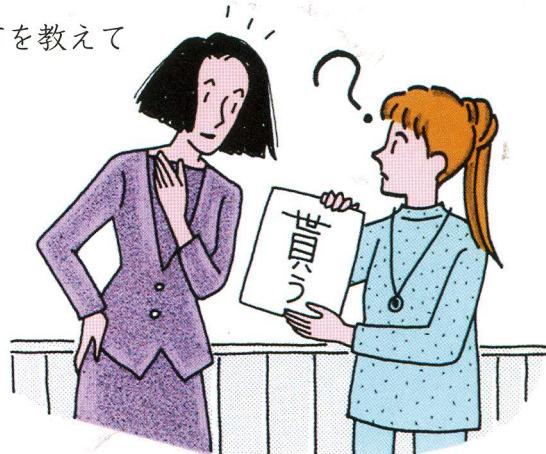
3

申し訳ないんですが、
ちょっと見ていただけないでどうか／ていただけませんか。

●目上の人やあまり親しくない人に依頼する

1. 学生：すみません。この漢字の読み方を教えて
いただけないでどうか。

先生：これは「もらう」ですよ。



2. すみません。辞書を貸していただけませんか。

3. A：じゃ、あした「青山劇場」で会いましょう。

B：あの、すみませんが、場所がよくわからないので、地図をかいて
いただけないでどうか。

4. (駅の窓口で) 1万円札を、細かいのに替えていただけませんか。

5. 細かいのに替えてくださいませんか。

●●●表現・語句

1 でも、私でいいんですか。

1. 宅配便の人：宅配便です。印鑑、お願ひします。

幸子：あら、見つからないわ。

宅配便の人：じゃ、サインでけっこうです。

2. A：ホームステイのお礼に何か品物を送ったほうがいいでしょうか。

B：そうですね。手紙で十分だと思いますよ。

3. 鈴木：キムさん、お忙しいところ申し訳ありませんが、ちょっと通訳をしていただけませんか。

キム：私でよければ、喜んで。

2 できたら午前中がいいんですが…。

1. A：次のミーティングは来週の金曜日でよろしいでしょうか。

B：すみません。金曜日は都合が悪いので、できたら木曜日にしていただけないでしょうか。

2. A：今度のパーティーに何人ぐらい呼ばうか。

B：そうだなあ。何人でもいいけど、できたら男女同じ人数がいいなあ。

3. 学生：すみませんが、この書類に学校の印鑑を押していただきたいんですが…。

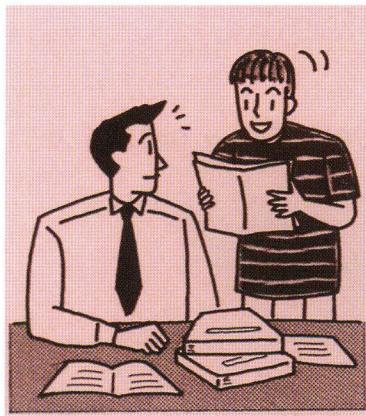
教務：はい、わかりました。

学生：申し訳ないんですが、急いでいますので、できればあしたまでにお願いしたいんですが…。

● ● ● 練習

b-1 絵を見て、言ってみましょう。

例) 「申し訳ないんですが、
ちょっと見ていただけないでしょうか。」



1. ちょっと見る



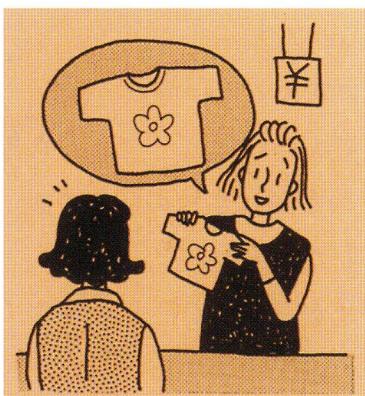
2. 留守の間、花に水をやる



3. 豆を替える



4. 提出期限を延ばす



5. もう少し大きいのと
取り替える



6. 駅からの地図をかく

b-2 次に、理由を考えて言う練習をしてみましょう。

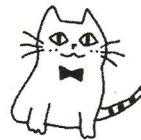
例) 「申し訳ないんですが、旅行に行くので、留守の間、花に水をやっていただけ
ないでしょうか。」

c あなたはどんなアパートに住みたいですか。下のカードの項目の中から、あなたの希望に○を三つつけてください。



私はこんな所に住みたい

1. 猫や犬を飼ってもいい所



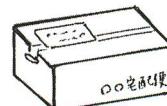
2. ピアノを置いてもいい所



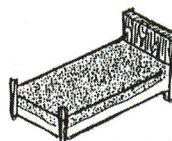
3. 大家さんが日本語を教えてくれる所



4. 大家さんが宅配便を預かってくれる所



5. 友達を泊めていい所



つけ終わったら、次のページを開いてください。そして、あなたがアパートの大家さんだったらどんな大家さんになるか考えて、あてはまるものを三つ選んで○をつけてください。その後、ゲームをします。

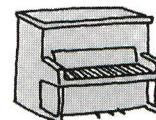


私はこんな大家です

1. 猫や犬を飼ってもいい



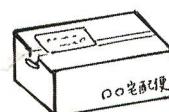
2. ピアノを置いてもいい



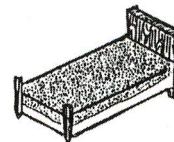
3. 外国人に日本語を教えてあげる



4. 宅配便を預かってあげる



5. 友達を泊めてもいい



ゲームの手順

準備物…小さい紙を学習者数分

1. カードそれぞれに○をつけさせた後、学習者を半分に分け、片方を「部屋を借りたい人」、もう一方を「大家」にする。
2. 全員席を立たせ、「部屋を借りたい人」には、自分の書いた希望を「大家」に言わせ、「大家」にはそれに対して、自分の書いたものに従って、答えさせる。全員、一斉に行い、「部屋を借りたい人」には自分の希望になるべく近い「大家」を探すために、次々に相手を変えて交渉させる。
(主に使用する文型…文型1、3。時間…5分程度。)
3. 時間になったら、着席させ、白い紙に自分の名前と、希望する相手の名前を書かせる。
4. 教師は紙を回収し発表する。あるいは、学習者に発表させる。うまくお互いに希望が一致した人は5点もらえる。
5. 役割を交代して、同様にもう一度行わせる。

d 会話の練習をしましょう。電話で目上の人へ何かを頼みます。

例)

A : すみません。今、よろしいですか。

B : はい、何ですか。

A : 実は、ホームステイしたお宅に手紙を書いたんです。

B : 手紙ですか。

A : 申し訳ないんですが、チェックしていただけないでしょうか。

B : いいですよ。

1. 宿題のレポートを書いた／チェックする
2. 着物を買った／着方を教える
3. 今度受験する学校の願書を書いた／見る
4. パソコンを買った／使い方を教える
5. 卒業後のこと^{なや}で悩んでいる／相談にのる



何と言えばいいでしょうか

(大学の食堂。手紙を直した後で)

キム：今日はお忙しいところ、本当にありがとうございました。

佐藤：いいえ。何かわからないことがあったら、いつでも聞いてください。

キム：どうもありがとうございます。また、何かあったら、お願ひいたします。

佐藤：そんなに、^{ていねい}丁寧に言わなくても…。

キム：えっ、そうですか。

佐藤：そうですよ。友達には、^{ていねい}丁寧に話しすぎるとかえって他人行儀ですよ。

キム：そうですか。でも、佐藤さんも私にいつも^{ていねい}丁寧な言葉を使いますよね。

佐藤：それは、キムさんのほうが^{としうえ}年上だから…。

キム：でも、佐藤さんはゼミでは先輩ですよ。

佐藤：そうですね。じゃあ、これからお互^{たが}いに、あまり^{ていねい}丁寧な言葉は使わない
ようにしない?

キム：いいですね。あ、今みたいな時は、何と言えばいいでしょうか。

佐藤：「いいね。」かな。「そうだね。」って言ってもいいわよ。

キム：「いいね。」だね。

佐藤：そうそう。

キム：いろいろ教えてくれてありがとう。

今日はお礼に昼ごはんをごちそうしますよ。

佐藤：えっ、いいわよ。それに、「しますよ。」

じゃなくて「するよ。」でしょう？

キム：ああ、そうか。とにかく、遠慮しないで。

まだ時間はあるでしょう？

佐藤：ええ、まあ。

キム：じゃあ、行きましょう。じゃなくて、行こう。

佐藤：うん。



☆どうして、キムさんと佐藤さんは^{ていねい}丁寧な言葉を使わないことにしましたか。

●●●文型

4

何と言えばいいのでしょうか。

●アドバイスを求める・する

1. A: 長い間会わなかった人に会ったら、何と言えばいいでしょうか。
B: 「お久しぶりです。」って言えばいいんじゃありませんか。
2. 学生A: 今、宿題を出しに行ったんだけど、先生がいらっしゃらなくて…。
どうしようかな。
学生B: 書き置きをすればいいんじゃない。
3. (試験の会場で)
受験生: 受験票を忘れてしまったんです。どうすればいいでしょうか。
係員: じゃ、3番の窓口へ行って手続きしてください。
4. 学生: 先生、この作文はいつまでに出せばいいでしょうか。
先生: 来週の月曜日までに出してください。

5

今みたいな／(の) ような時は、何と言えばいいんでしょうか。

●例を示す

1. (病院で)
A: 今日はゆっくり寝て、おかゆやうどんのような消化のいい物を食べてください。
B: はい。どうもありがとうございました。
2. 子供: お母さんみたいに、いつも怒ってばかりいるのは体によくないよ。
3. (スピーチの練習の後で)
A: 先生、いかがでしょうか。
B: 前よりよくなりましたね。今みたいに、ゆっくり話すといいですよ。
4. 京都へ行くのは今度で2回目だ。前に行った時みたいに、お寺ばかり見るのはやめて、いろいろな所に行ってみよう。
5. 母: 机に足を載せるような行儀の悪いことをしてはいけませんよ。
子: はい。

●●●表現・語句

3 何かわからないことがあったら、いつでも聞いてください。

1. 大家：何か困ったことがあったら、いつでも言ってくださいね。

 チェン：どうもありがとうございます。

2. 良子：今度の日曜日、どこかへ行かない？

 佐藤：そうだね。どこかおもしろい所はないかな。

3. A：誰か翻訳を手伝ってくれる人はいませんか。

 B：私でよければ、喜んでします。

4 丁寧に話すとかえって他人行儀ですよ。

1. 暑い時に水を飲みすぎると、かえって体の調子が悪くなる。

2. A：敬語はたくさん使ったほうがいいのでしょうか。

 B：使いすぎるとかえって変な時もありますよ。

3. 熱があったので薬を飲んだら、かえって気分が悪くなつた。

4. 時間がなかつたのでタクシーに乗つたら、かえって時間がかかってしまった。

5 何と言えばいいでしょうか。

「そうだね。」って言ってもいいわよ。

1. 先生：高橋さんがまだ来ていませんね。

 学生：高橋さんは、今日学校を休むと言っていました。

 先生：富士川さんも来ていませんね。富士川さんは何て言っていましたか。

 学生：何も言っていませんでした。

2. A：来週、弟の学校の先生に会うんだけど、何て言えばいい。

 B：そうね、「いつも弟がお世話をになっております。」でいいんじゃない？

3. 佐藤：どこへ行こうか？

 吉田：小川さんが代々木公園の桜がきれいだって言ってたわよ。

4. 吉田：高橋さん、遅いね。

 阿部：今日は来られないかもしれないって言ってたよ。

6 「いいね。」かな。

1. 武：あしたは晴れるかな。

一郎：どうかな。天気予報では晴れるって言ってたけど…。

2. 幸子：^{だいじょうぶ}今から行って、大丈夫かしら。

一郎：急げば間に合うよ。

3. A：あの人、誰？

B：顔が見えないからよくわからないけど、山本さんの奥さんかな。

●●●練習

e 練習dでは、^{めうえ}目上の人々に頼む練習をしました。今度は友達に何かを頼んでみましょう。

目上

A：すみません。今、よろしいですか。

B：はい、何ですか。

A：実は、

ホームステイしたお宅に

手紙を書いたんです。

B：手紙ですか。

A：申し訳ないんですが、チェックして
いただけないでしょうか。

B：いいですよ。

友達

A：今、いい？

B：うん、何？

A：実は、

ホームステイしたお宅に

手紙を書いたんだ／の。

B：手紙？

A：悪いんだけど、

チェックしてくれる／くれない？

B：いい（わ）よ。

- 宿題のレポートを書いた／チェックする
- 着物を買った／着方を教える
- 今度パソコンを買いに行く／一緒に見に行く
- パソコンを買った／使い方を教える
- 今度、長谷川さんの送別会をする／司会をする

- A -

1.

あなた……日本語を勉強している学生。

話す相手…^{あいて}学校の先生。

状況……^{じょうきょう}日本語スピーチコンテストに

出るためにスピーチを書いた。

学校に、そのスピーチを
持って来た。

すること…スピーチのチェックを
先生に頼む。

きょう

| 9月 | |
|-------|----------------|
| 4(日) | 11(日) |
| 5(月) | 12(月)スピーチ練習会 |
| 6(火) | 13(火) |
| 7(水) | 14(水) |
| 8(木) | 15(木)敬老の日 |
| 9(金) | 16(金)スピーチコンテスト |
| 10(土) | 17(土) |

2.

あなた……日本に来たばかりの留学生。

話す相手…^{あいて}アパートの大家さん。

状況……^{じょうきょう}近くの図書館へ行きたいが、

行き方がわからない。

すること…大家さんに図書館までの
地図をかいてもらう。



- B -

1.

あなた……先生。

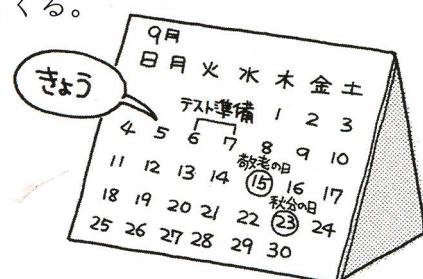
話す相手…日本語を勉強している学生。

状況……学校の廊下で学生が話しかけてくる。

すること…学生の頼みを聞く。

そして、いつまでに

それをしていいか聞く。



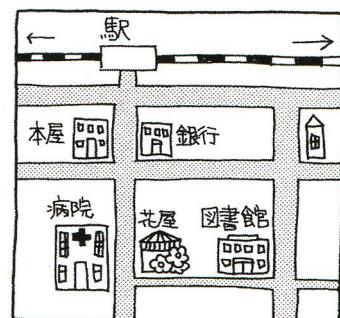
2.

あなた……アパートの大家さん。

話す相手…アパートに住んでいる留学生。

状況……留学生が来て、話を始める。

すること…留学生の頼みを聞く。



- A -

3.

あなた……日本企業に就職したい留学生。
きぎょう

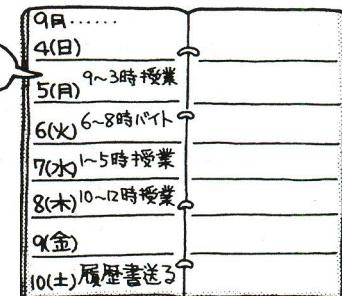
話す相手…大学のゼミの先輩。
あいて

状況……会社に出す履歴書を書いて、
じょうきょう りれきしょ

今、それを持っている。

大学の構内で先輩に会った。
こうない

すること…履歴書のチェックを先輩に頼む。
りれきしょ



4.

あなた……日本の文化に興味のある会社員 (20代)。
だい

話す相手…知り合いの日本人 (50代)。
あいて し あい

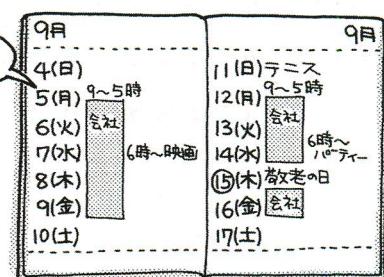
状況……高い日本茶をもらったが、
じょうきょう ちゃ

お茶の入れ方がわからない。

すること…電話をかけて、

お茶の入れ方を実際に
じっさい

見せてくれるよう頼む。



- B -

3.

あなた……大学院生。

話す相手…大学のゼミの後輩。

状況……大学の構内で後輩に会った。

後輩が話し始める。

すること…後輩の頼みを聞く。

そして、その頼みを

いつまでにしたらいいか

後輩に聞く。

| | |
|-----------------|-------------------|
| 9月 | 7(水) 10~12時 授業 |
| 4(日) | 8(木) |
| 5(月) 1~3時 授業 | 9(金) 9~12時 授業 |
| 6(火) | 10(土) |

きょう

4.

あなた……日本人の女性 (50代)。

話す相手…知り合いの外国人 (20代)。

状況……知り合いの外国人から

電話がかかってくる。

すること…その人の頼みを聞く。

そして、スケジュールを見て、

いつ会うか決める。

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|------------|----|---------|-------|-----|
| | | | | 1 | 2 | 3 |
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| | | エアロ ビクス | | | | 歌舞伎 |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 敬老の日 | 16 お芝 | 17 |

きょう

作文

「書き置きの上手な残し方」

何か伝えたいことや用事があるって、直接会って話ができないことがあります。そういう時は、「書き置き」を残すと便利です。

[I]

書き置きの構成を見てみましょう。

相手の名前

- 用件 (何を、いつ、なぜ、など。)
- おわびやお願^{ねが}いのことば

日時

自分の名前

〈注意〉 とても大事なことは書き置きにはしません。直接、話をしましょう。

林先生

急で申し訳ありませんが
あしたの朝、入管へ行かなくては
なりません。用事がすみ次第
なるべく早く学校へ来ます。

四月四日三時

アルンアマラホーン

大家さんへ

いなかからみかんが届いたので持ってきました。
お留守のようなので、置いて帰ります。

皆さんでおめしあがりください。

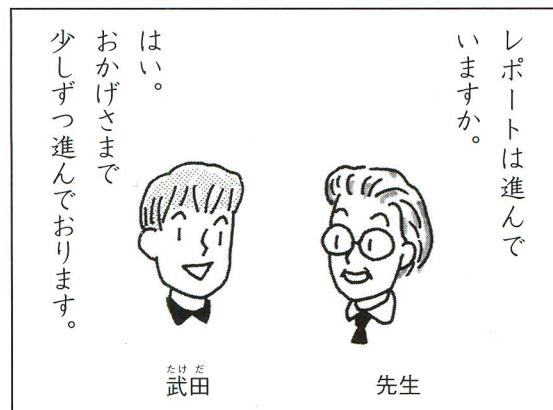
11月2日 4時

佐藤

●例えば、大学生の武田さんはこのように言葉を使い分けています。

A 目上の人との会話

大学で



敬語を使って
丁寧に言う時

敬語を使わないとき

日常生活で

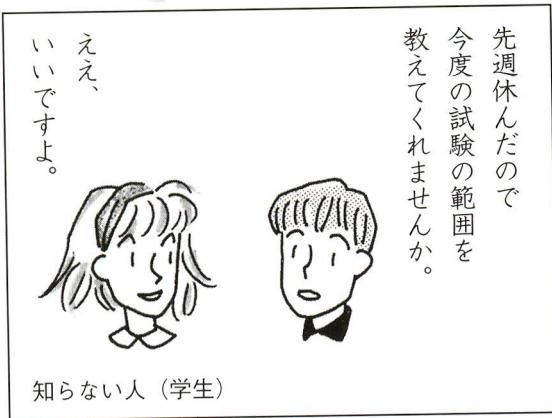


目上の人との子供

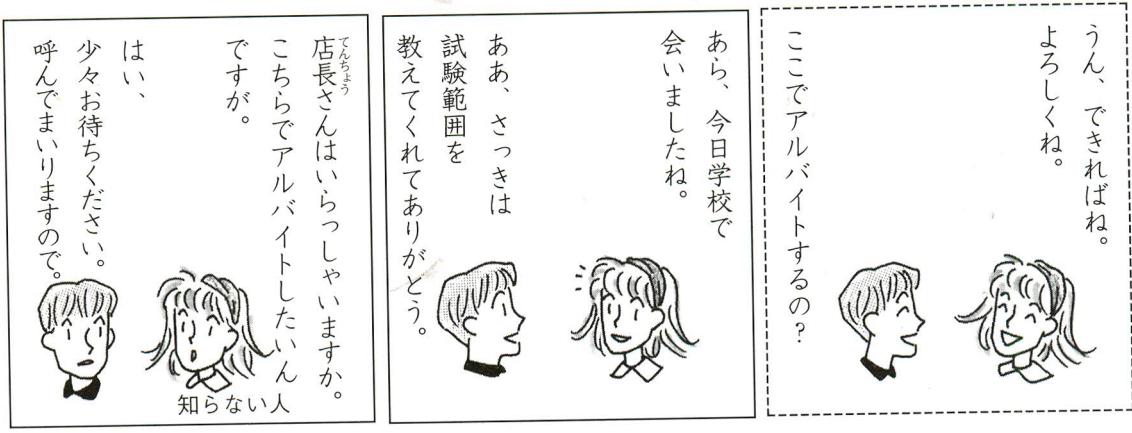


B あまり親しくない人の会話

教室で



アルバイト先で



C 改まった場所での会話

大学で

ゼミで



尊敬語

なさる
いらっしゃる／おいでになる
いらっしゃる／おいでになる
いらっしゃる／おいでになる
おっしゃる
召し上がる
御覧になる
お聞きになる
*御存じだ

お～になる
(お待ちになる)
ご/お～なさる
(御説明なさる)
～れる／～られる
(読まれる、起きられる)

お+い形容詞／な形容詞
(お忙しい／お元気)
ご+な形容詞
(御親切)

お+名詞
(お名前)
ご+名詞
(御専門)
どなた
お宅

動詞

する
いる
行く
来る
言う
食べる／飲む
見る
聞く
知る

<ほかの動詞>

(待つ)
(説明する)
(読む、起きる)

形容詞

い形容詞／な形容詞
(忙しい／元気)
な形容詞
(親切)

名詞

(名前)
(専門)
誰
うち

謙譲語

いたす
おる
参る／伺う
参る
申す
いただく
拝見する
伺う／お聞きする
存じる

お～する
(お待ちする)
ご/お～する
(御説明する)
ご/お～いたす
(御案内いたす)